Webex Meetings

本プライバシーデータシートでは、Webex Meetings における個人データ（個人を特定できる情報）の処理について説明します。

Webex Meetings は、シスコが本サービスを取得した企業または個人に提供するクラウドベースのビデオ会議ソリューションであり、権限を持つユーザーが使用できます。

Note: 本文書は「Cisco Webex Meetings Privacy Data Sheet」の参考和訳です。原文（英語）と差異がある場合には、原文の内容が優先します。

1. 概要

Webex Meetings（「本サービス」または「Webex Meetings」）は、シスコが本サービスを取得した企業または個人（「顧客」または「お客様」）に提供するクラウドベースのウェブおよびビデオ会議ソリューションで、権限を持つユーザー（「ユーザー」）が使用できます。本サービスにより、世界各地の従業員と仮想チームは、いつでもどこからでも、モバイルデバイスやビデオシステム上で、同じ部屋で働いているかのようにリアルタイムにコラボレーションできます。ソリューションには、ミーティング、イベント、トレーニング、サポートサービスが含まれます。Webex Meetings のオプション機能の詳細については、以下の追補を参照してください。

このプライバシーデータシートは、Webex Meetings、Webex Webinars、Webex Training、Webex Support に適用されます。Webex アプリとともに本サービスを使用する場合は、本サービスに関連して収集および処理されるデータの詳細を、Webex アプリのプライバシーデータシート（Cisco Trust Center からアクセス可能）でご確認ください。

本サービスの詳細な概要については、Cisco Web Conferencing のホームページを参照してください。

2. 個人データの処理

本サービスを使用すると、ユーザーはフェイスツーフェイスのミーティングのようにほとんどパーソナルな形でただちに接続することができます。お客様がユーザーであり、お客様の雇用者が本サービスを取得した顧客である場合、雇用者は本サービスが処理したデータの「データ管理者」の役割を果たします（誰がどのデータを使用しているかの可視化については、Webex Meetings のプライバシーデータマップを参照してください）。お客様の雇用者は、以下の表およびこのプライバシーデータシートに記載されている情報にアクセスでき、かかる情報には、本サービスに関連する情報のアクセス、利用、モニタリング、削除、保存、エクスポートについてのお客様の雇用者のポリシーが適用されます。

同様に、ユーザーが他の会社のユーザーがホストする会議に参加する場合、会議のホストや共同主催者は、会議の録画や会議中に共有されたファイルやその他の情報をコントロールできます。これらの情報には、情報のアクセス、利用、モニタリング、削除、保存、エクスポートについてのホストの会社のポリシーが適用されます。会議のホストには、会議を録画するためのオプションがあります。これは、他のユーザーと共有したり、法的事項で検出したりすることができます。さらに、Webex Control Hub でお客様がこの機能を有効にしている場合、会議の共同主催者と参加者は、会議を録画することもできます。会議のホストは、録画する前にすべての会議出席者に通知する必要があります。Webex Meetings は赤色の円を表示し、音声プロンプトを再生して、すべての参加者に会議が記録中であることを示します。シスコは、お客様が他のユーザーと共有した情報のプライバシーをコントロールせず、プライバシーについての責任を負いません。Webex Meetings プラットフォームから情報を削除した後でも、他のユーザーと共有した範囲内において、情報のコピーが他の場所で閲覧可能な状態になっている場合があります。

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

Webex Meetings は次のことを行いません。

- 自動化された手段のみをベースとする、データ情報カテゴリの権利に影響を与える法的またはその他の重大な影響をもたらす意思決定。
- お客様の個人データの販売。
- シスコのプラットフォームでの広告配信。
- 広告目的での使用状況やコンテンツのトラッキング。
- 会議のトラフィックやコンテンツの監視または干渉。
- ユーザーの地理位置情報の監視または追跡。

本サービスでは、ユーザー間のコラボレーションを可能にするため、本サービスを利用するにあたり、お客様に個人データを要求する場合があります。シスコは、お客様の指示に従って、本プライバシーデータシートに沿ってお客様の個人データを処理します。データ管理者とデータ処理者を区別する法域では、お客様との関係およびサービスを管理および改善するために処理される個人データについては、シスコはデータ管理者となります。一方、本サービスが機能を提供するためにのみ処理する個人データについては、シスコはデータ処理者となります。

以下の表には、Webex Meetings がサービスを提供するために処理する個人データと、データを処理する目的を記載しています。

個人データのカテゴリ	個人データの種類	処理の目的
ユーザー情報	• 名前 • 電子メールアドレス • パスワード • ブラウザ • 電話番号（任意） • 送付先住所（任意） • プロファイルの画像またはアバター画像（オプション、提供された場合にのみ適用可能） • お客様のディレクトリに含まれるユーザー情報（同期されている場合） • 一意のユーザー ID（UUID）（ネットワーク上のコンピューティングノードに割り当てられた仮名化された 128 ビットの数値）	• サービスの提供 • サービスへの登録 • お客様のサポート要求への対応 • アカウントへのアクセスの認証および許可 • 他の Webex ユーザーに対するディレクトリ情報の表示 • 他のユーザーへのユーザーのアバターおよびプロファイルの表示（アバターは、会議に参加する他の Webex ユーザーのデバイスに、2 週間にわたってローカルにキャッシュされる場合があります） • 顧客関係管理（トランザクション通信など） • サービスへの課金
ホストおよび使用状況情報	• IP アドレス • ユーザーエージェント識別子 • ハードウェアタイプ • オペレーティングシステムの種類およびバージョン • クライアントバージョン • ネットワークパス上の IP アドレス、クライアントの MAC アドレス（該当する場合） • サービスのバージョン • 実行されたアクション • 地理的地域（国コード） • ミーティングセッション情報（日時、頻度、平均および実際の継続時間、回数、品質、ネッ	• サービスの提供 • 技術的問題の診断 • お客様向けの分析および統計分析の実施、お客様の管理者に対する使用状況の可視性の提供 • お客様のサポート要求への対応 • 自分や自分の仕事との関連性に基づき、Webex アプリのメッセージやスペースの整理、並べ替え、優先順位付けの実施 • コラボレーションインサイト機能の提供（オプション） • サービスへの課金 • 診断とトラブルシューティング目的

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

	トワークアクティビティ、ネットワーク接続など）
	• ミーティング数
	• 画面共有および非画面共有セッションの数
	• 参加者数
	• 画面解像度
	• 参加方法
	• パフォーマンス、トラブルシューティング、および診断情報
	• 会議のホストの情報[1]
	  ○ ホストの氏名と電子メールアドレス
	  ○ ミーティングサイトの URL
	  ○ ミーティングの開始/終了時刻
	• ミーティングのタイトル
	• 電子メールアドレス、IP アドレス、ユーザー名、電話番号、ルームデバイス情報などのコール参加者情報
	• 参加者登録フォームを通じて送信された情報（オプション、提供された場合にのみ適用可能）	

ユーザーにより生成される情報	• 会議の録画（オプション、お客様が有効にした場合のみ適用可能） • 会議の録画の文字変換（オプション、お客様が有効にした場合のみ適用可能） • アップロードされたファイル（オプション、お客様が有効にした場合のみ適用可能） • ホワイトボードのコンテンツ（オプション、お客様が有効にした場合のみ適用可能） • チャットのメッセージ（オプション、お客様が有効にした場合のみ適用可能） • 注釈（オプション、お客様が有効にした場合のみ適用可能）	• サービスの提供
Webex により生成されるコンテンツ	• AI アシスタントにより生成されるコンテンツ（オプション、AI アシスタント機能が有効になっている場合のみ適用可能） • 会議中のユーザーのカメラフィードからの画像（オプション、カメラがオンになっていて該当する機能が有効になっている場合にのみ適用可能）	• サービスの提供

カレンダー

お客様がカレンダーサービスで Webex プラグインを使用している場合、シスコは会議の日付、時刻、タイトル、参加者に関する上記のデータのみ使用します。Webex Hybrid Calendar Service の詳細については、Office 365 と Google Calendar 統合機能に関するリファレンスを参照してください。

[1] 課金の目的に使用。

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

テクニカル サポート アシスタンス

お客様が問題の診断および解決のために Cisco Technical Assistance Center（TAC）に連絡すると、Cisco TAC は本サービスから個人データを受信して、処理する場合があります。「Cisco TAC Service Delivery Privacy Data Sheet」には、シスコによる個人データの処理について記載されています。

Control Hub

Webex Control Hub Analytics は、使用状況の傾向および価値のある洞察を提供します。これを戦略の参考にして、複数チームでの導入を促進および最適化できます。Webex Control Hub Analytics はホストおよび使用状況に関する情報を使用して、高度な分析機能とレポートを提供します。

投票機能

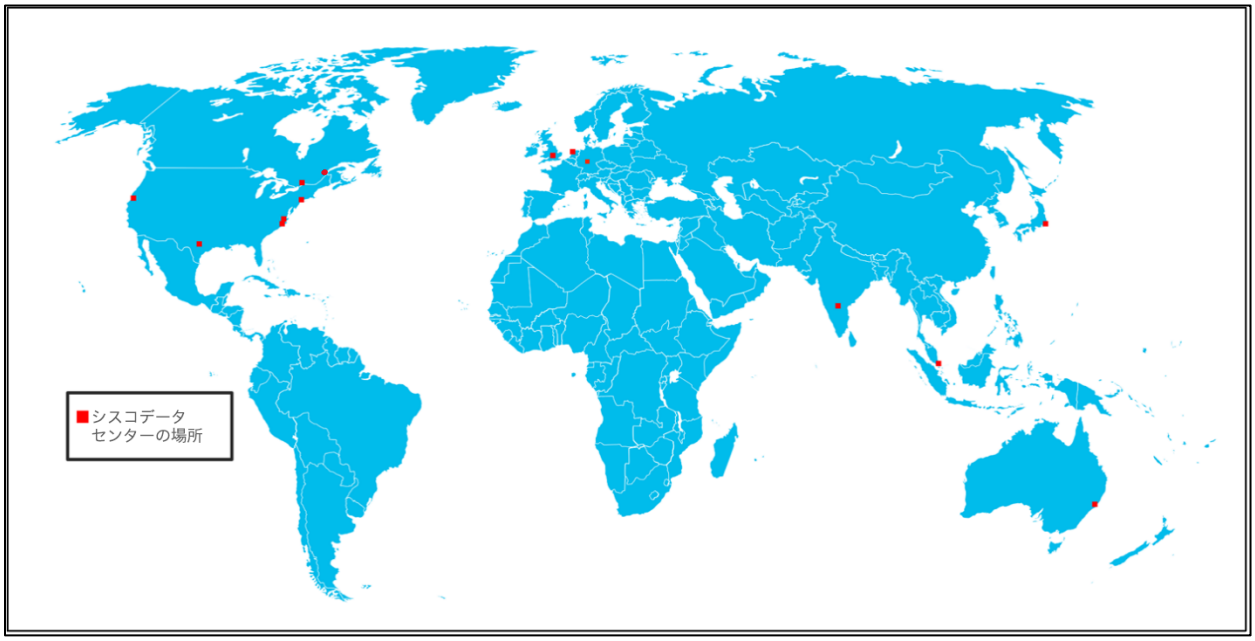
プレゼンターは、投票機能を使用して質問を作成し、共有できます。参加者から収集された投票データは、会議が終了すると削除されます。クラウドベースの投票/Q&A ソリューションである Slido が Webex Meetings で利用されている場合があります。Slido 機能による個人データの処理の詳細については、Slido プライバシーデータシートを参照してください。

拡張セキュリティパック

拡張セキュリティパックを購入する場合は、Cloudlock データのプライバシー情報について、「Cloudlock Privacy Data Sheet」を参照してください。

3. データセンターの場所

本サービスは、世界中でサービスを提供するために、自社のデータセンターだけでなく、サードパーティのクラウドホスティング プロバイダーを利用します。[Webex アプリを使用して会議に参加する場合は、Webex アプリのプライバシーデータシートで、データセンターの場所を含め、適用されるプライバシー情報をご確認ください。] これらのデータセンターは、現在以下の国にあります（データセンターの場所は随時変更される可能性があります。変更があった場合、本プライバシーデータシートは更新されます）。



©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

ユーザーが生成した情報と Webex で生成されたコンテンツは、注文プロセスで指定されたお客様の地域にあるデータセンターに格納されます。データは同じリージョン内のデータセンター間で複製され、可用性が確保されます。

トラフィックはインターネット アクセス ポイント（iPOP）のロケーションを使用して地理的に近い地域からシスコのデータセンターロケーションにルーティングされます。これは、Webex Meetings のトラフィックをシスコのインフラストラクチャ経由でルーティングし、パフォーマンスを向上させることを目的としています。iPOP ロケーション経由でルーティングされるデータは暗号化されたままで、そのロケーションには保存されません。

無料のユーザーアカウントの場合は、このプライバシーデータシートで定義されているデータが、アカウント所有者の地域外の Webex データセンターに保存される場合があります。

データセンターの場所	インターネット アクセス ポイント（iPOP）の場所
アムステルダム（オランダ）	アムステルダム（オランダ）
バンガロール（インド）	カリフォルニア（米国）
カリフォルニア（米国）	イリノイ（米国）
フランクフルト（ドイツ）	ニュージャージー（米国）
ロンドン（英国）	シドニー（オーストラリア）
モントリオール（カナダ）	テキサス（米国）
ニューヨーク（米国）	
ノースカロライナ（米国）	
シンガポール（シンガポール）	
シドニー（オーストラリア）	
テキサス（米国）	
トロント（カナダ）	
バージニア（米国）	
ジッダ（サウジアラビア）	
リヤド（サウジアラビア）	

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

4. Webex Data Residency

Webex Data Residency により、お客様の管理者（またはお客様の代理としてパートナー管理者）は、組織のデータをどこに保存するかを選択できます。Data Residency は、現在、欧州連合（EU）のお客様（以下「EU のお客様」）、カナダのお客様（以下「カナダのお客様」）および米国のお客様（以下「米国のお客様」）に適用され、対象は、Webex Meetings によって処理される個人データ（ユーザー情報、ホストおよび使用状況情報、ユーザー生成情報、AI アシスタント生成コンテンツ（以下に記載されているものを除く）を含む）です。[2] 2021 年 7 月以降に Webex Meetings のご利用を始めた EU のお客様は、EU でデータをプロビジョニングすることを選択できます。2021 年 7 月より前にプロビジョニングされた EU のお客様の場合、お客様の管理者にユーザーデータを EU に移行するオプションが提供されていましたが、これは 2021 年 12 月に完了しました。2022 年 7 月以降に Webex Meetings のご利用を始めたカナダのお客様は、カナダでデータをプロビジョニングすることを選択できます。2022 年 7 月より前にプロビジョニングされたカナダのお客様の場合、お客様の管理者にユーザーデータをカナダに移行するオプションが提供されました。お客様の管理者により米国でプロビジョニングされた米国のお客様の場合、個人データは米国で処理および保存されます。

本サービスの特定の操作や機能を容易にするために、Webex Data Residency には特定の例外が設けられています。具体的には、個人データの越境移転が、次の場合にも発生する可能性があります。（a）ユーザーがシスコプラットフォーム（https://www.webex.com/ja/index.html や www.cisco.com/jp など）に登録する場合や、シスコ製品/イベントの詳細を把握するためにシスコサービスを利用する場合、（b）お客様が発注情報（業務上の連絡先情報）を提供する場合、（c）ユーザーが域外のユーザーとコラボレーションする場合、（d）ユーザーがシスコの TAC を通じてテクニカルサポートを受ける場合（この場合、ユーザーが最初の TAC リクエスト内で提供した情報が域外に転送される可能性があります）、（e）ユーザーが特定のオプション機能を有効にする場合、（f）ユーザーがスマートフォンの「プッシュ」通知を有効にしている場合（この場合、iOS または Android 機能に関連付けられたスマートフォンプロバイダーが域外にデータを転送する可能性があります）。

無料のユーザーアカウントの場合は、EU およびカナダのお客様を含め、本プライバシーデータシートで定義されているデータが、アカウント所有者の地域外の Webex データセンターに保存される場合があります。

5. データの越境移転メカニズム

シスコは、複数の法域にまたがる合法的なデータの使用を可能にするための移転メカニズムに投資しています。

- 拘束的企業準則（管理者） [英語]
- APEC 域内の個人データ越境移転ルール [英語]
- APEC 個人データ処理者認定 [英語]
- EU 標準契約条項 [英語]
- EU・米国間データ プライバシー フレームワーク、および英国の EU・米国間データ プライバシー フレームワークの拡張版 [英語]
- スイス・米国間データ プライバシー フレームワーク [英語]

[2] カナダのお客様の場合、請求に関連するご利用状況を含む特定の使用情報は、引き続き米国に保存されます。

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

6. アクセス制御

以下の表には、Webex Meetings が本サービスを提供するために利用する個人データ、データへのアクセス権者、アクセスする目的を記載しています。

個人データのカテゴリ	アクセス権者	アクセスする目的
ユーザー情報	• ユーザー（Webex User Hub を経由）	• ユーザー情報の変更、管理、および削除
	• お客様（サイト管理者ページまたは Webex Control Hub を経由）	• お客様の個人データポリシーに従った変更、管理、および削除
	• シスコ	• シスコのデータアクセスとセキュリティ管理プロセスに従った本サービスのサポート
ホストおよび使用状況情報	• ホスト（Webex User Hub を経由）	• ミーティングセッション情報の参照
	• お客様はサイト管理ページの Webex Control Hub を通じてこれらの情報を表示できます。また、これらの情報がシスコによって提供される場合もあります。	• 使用状況、ミーティングセッション、設定情報の表示
	• シスコ	• 診断とトラブルシューティング
ユーザーにより生成される情報	• ユーザー（Webex User Hub を経由）	• ユーザーの希望に応じた変更、管理、および削除
	• お客様（本サービスで提供される API を使用するか、サイト管理者ページまたは Webex Control Hub を介して API を使用）	• お客様の個人データポリシーに従った変更、管理、および削除
	• シスコ	• お客様がシスコと共有していない限り、シスコが本サービスを提供している間、シスコは本データにアクセスせず、シスコのデータアクセスおよびセキュリティ管理プロセスに従ってのみアクセスします。
	• 他のお客様やユーザー（ミーティング中に共有した場合）	• ミーティング中にお客様が共有することを選択したコンテンツは、どこに配置されていても、ミーティング内でユーザーがアクセスできます。本サービスから情報を削除した後でも、他のユーザーと共有した範囲内において、コンテンツのコピーが他の場所で閲覧可能な状態になっている場合があります。
Webex により生成されるコンテンツ	• ユーザー（Webex User Hub を経由）	• ユーザーの希望に応じた変更、管理、および削除
	• 本サービスで提供される API を使用するお客様、サイト管理者ページまたは Webex Control Hub を介したお客様	• お客様の個人データポリシーに従った変更、管理、および削除

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

	• シスコ	• お客様がシスコと共有していない限り、シスコが本サービスを提供している間、シスコは本データにアクセスせず、シスコのデータアクセスおよびセキュリティ管理プロセスに従ってのみアクセスします。

7. データポータビリティ

本サービスでは、お客様およびユーザーがすべてのユーザー生成情報と Webex 生成コンテンツをエクスポートすることができます。お客様の管理者は、本サービスで提供される API を使用して（録画物のみ）、またはサイト管理者ページを経由して、ユーザー生成情報と Webex 生成コンテンツをエクスポートすることができます。各ユーザーは、Webex User Hub を経由して、ユーザー生成情報と Webex 生成コンテンツをエクスポートすることができます。標準的な mp4 フォーマットで会議を録画することができます。

お客様は、API を使用して、またはサイト管理者設定を経由して、Webex Meetings プラットフォーム上にある、自社のユーザーについて収集した個人データをエクスポートすることができます。

8. データ保持

雇用者の企業保持ポリシーに従い、有効なサブスクリプションを持つユーザーは、サブスクリプション期間中はいつでも、Webex User Hub を介してユーザー生成の情報を自分のアカウントから削除できます。有効なエンタープライズまたは有料のオンライン サブスクリプションを持つユーザーは、組織のフルアクセス権を持つ管理者にホストと使用状況の情報を削除するよう要求することもできます。エンタープライズ顧客は、API を使用して録画の全社的な保持期間を設定できます。シスコは、無料のアカウントユーザーに最大 6 ヵ月の無料ストレージを提供します。

次の表には、Webex Meetings が使用する個人データ、個人データを保持する必要がある期間、保持する理由を記載しています。

ユーザーの雇用者の Webex Meetings サイト上に保持されているユーザー情報、ユーザー生成情報、Webex 生成コンテンツの削除を求める場合、ユーザーは、雇用者のサイト管理者に削除を依頼する必要があります。

個人データの種類	保持期間	保持する理由
ユーザー情報	有効なサブスクリプション： • お客様が有効なサブスクリプション（有料または無料）を維持している限り維持されます。 終了したサービス/非アクティブ化されたアカウント： • 名前と UUID は、終了から 13 か月保持されます。	名前と UUID は、シスコのビジネス記録の一部として保持され、シスコの財務および監査要件に準拠するために管理されます。 サービスのプロビジョニング中にシスコに提供されたアカウント情報は、請求目的で保持されます。

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

ホストおよび使用状況情報	• 有料ユーザーの場合は 13 か月間。ただし、IP アドレスは（i）30 日間保持され、（ii）その後は 6 か月間、アクセスログのアーカイブストレージに保存されます。 • 無料ユーザーの場合は 30 日間	IP アドレスは、Webex Control Hub でのお客様レポートの作成およびセキュリティ確保を目的に保持されます。 分析やトラブルシューティングなど、その他のホストおよび使用状況情報は、お客様からの要求に応じてテクニカルサポートを提供したり、Webex ユーザーのエクスペリエンスを向上させたりする目的で保持されます。
ユーザーにより生成される情報	有効なサブスクリプション： • お客様の裁量で、最大 360 日間（または Pro Pack を購入した場合は最大 1,095 日間） • 無料ユーザーの場合は 6 か月 • ユーザーが削除した録画 - 削除後 30 日 終了したサービス/非アクティブ化されたアカウント： • サービスの終了またはアカウントの非アクティブ化から 60 日	有効なサブスクリプション：お客様の裁量に基づいて保持されます（お客様が保持期間の設定を管理します）。 ユーザーがユーザー生成情報を削除した場合、シスコは、当該情報を Webex プラットフォーム上で保持しません。ただし、録画については、ユーザーが誤って削除した録画を復元できるよう、また、お客様のコンプライアンスを目的として、短期間保持されます。 終了したサービス/非アクティブ化されたアカウント：サービス終了後もしばらく保持され、ユーザーはこれをダウンロードできます。
Webex により生成されるコンテンツ	有効なサブスクリプション： • お客様またはユーザーの裁量 • AI アシスタントにより生成されたコンテンツは、生成から 7 日間保持されます。	お客様またはユーザーが本データを削除した場合、Webex により生成されたコンテンツは通常、Webex Meetings プラットフォーム上に保持されません。 AI アシスタントにより生成されたコンテンツは、お客様またはユーザーがダウンロードできるように保持されます（お客様またはユーザーが 7 日間の間にこのデータを削除した場合、データは保持されません）。 会議中にユーザーのカメラフィードから取得した画像は、自動退席機能や仮想背景、ぼかし、エフェクト機能など、画像を使用する特定のオプション機能を提供するために処理されますが、Webex Meetings プラットフォームには保持されません。

9. 個人データのセキュリティ

シスコは、個人データを偶発的な紛失や不正アクセス、不正使用、改ざん、漏洩から保護するために設計された、適切な技術的、組織的措置を講じています。これらの技術的および組織的措置には以下が挙げられます。

個人データのカテゴリ	セキュリティ管理と対策
ユーザー情報	転送中および保管中に暗号化されます。
パスワード（シングルサインオンが設定されていない場合は保存）	転送中および保管中に暗号化とハッシュ化が適用されます。
ホストおよび使用状況の情報	転送中および保管中に暗号化されます。

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

ユーザーにより生成される情報	2018 年 5 月より前の録画は、保管中に暗号化するオプションを使用して、転送中に暗号化されていました。2018 年 5 月以降に作成された録画は、デフォルトで転送中および保管中に暗号化されます。2019 年 10 月以降に Webex Meetings FedRAMP 認定済みサービスで作成した録画は、転送中および保管中に暗号化されます。
Webex により生成されるコンテンツ	転送中および保管中に暗号化されます。

保管中のデータの保護

本サービスは、上記のとおり、保管中のユーザー情報、パスワード、ユーザー生成情報、Webex 生成コンテンツを暗号化します。

転送中データの暗号化

クラウドに登録されている Webex アプリ、Webex Room デバイス、Webex サービスとの間のすべての通信は、暗号化されたチャネルで行われます。Webex は、バージョン 1.2 以降の TLS プロトコルと強力な暗号スイートをシグナリングに使用します。

TLS を通じてセッションが確立されると、すべてのメディアストリーム（音声 VoIP、ビデオ、画面共有、およびドキュメントの共有）は暗号化されます。

暗号化されたメディアは、UDP、TCP、または TLS で転送できます。シスコでは、Webex 用の音声およびビデオメディアストリームのトランスポートプロトコルには UDP の使用を推奨しています。これは、TCP と TLS が接続指向のトランスポートプロトコルであり、正しく並べられたデータを確実に上位層プロトコルに渡すために設計されているためです。TCP や TLS を使用すると、送信側は確認応答がとれるまで欠損パケットを送り直し、受信側は欠損パケットが元の状態に戻るまでパケットストリームをバッファリングすることになります。この挙動により TCP や TLS を介したメディアストリームでは遅延やジッターが増加し、コールの参加者が体感するメディア品質に影響します。

メディアパケットは、AES 256 または AES 128 ベースの暗号を使用して暗号化されます。Webex アプリと Webex Room デバイスは、AES-256-GCM を使用してメディアを暗号化します。これらのメディア暗号化キーは、TLS で保護されているシグナリングチャネルを介して交換されます。SRTP によるメディア暗号化に対応している SIP および H323 デバイスは、AES-256-GCM、AES-128-GCM、AES-CM-128-HMAC-SHA1 を使用できます（AES-256-GCM は Webex がメディアを暗号化するための優先暗号です）。

ゼロトラストセキュリティに基づくエンドツーエンド暗号化

デバイスとサービスが SRTP を使用してホップバイホップでメディアを暗号化する標準的な Webex Meetings の場合、Webex メディアサーバーは SRTP の各コールレッグのメディアを復号するために、メディア暗号化キーにアクセスする必要があります。このことは SIP、H323、PSTN、録音サービス、SRTP を使用するその他のサービスをサポートする、すべての会議プロバイダーに当てはまります。

ただし、より高いレベルのセキュリティを必要とする企業に対して、Webex はミーティングにおけるエンドツーエンド暗号化も提供しています（「Webex ゼロ トラスト セキュリティ エンドツーエンド暗号化」）。このオプションを使用すると、Webex クラウドは会議参加者が使用する暗号キーにアクセスできず、メディアストリームを復号できません。Webex ゼロ トラスト セキュリティ エンドツーエンド暗号化では、標準的な追跡プロトコルを使用して共有ミーティング暗号キー（Messaging Layer Security（MLS））が生成され、ミーティングコンテンツが暗号化されます（Secure Frame（S-Frame））。MLS では、ミーティング暗号キーの生成は各参加者のデバイスで行われます。その際には、すべての参加者が共有する公開キーと参加者の（非共有の）秘密キーの組み合わせが使用されます。ミーティング暗号キーはクラウドに送信されず、参加者がミーティングに参加して退席するたびにローテーションされます。ゼロトラストセキュリティに基づくエンドツーエンド暗号化の詳細については、Webex のゼロトラストセキュリティに関するホワイトペーパーを参照してください。

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

エンドツーエンド暗号化を使用している場合、すべてのミーティングコンテンツ（音声、ビデオ、チャットなど）は、ローカルで生成されたミーティング暗号キーを使用して暗号化されます。このデータは本サービスでは解読できません。

エンドツーエンド暗号化を有効にすると、コンテンツの復号にミーティングキーを必要とする Webex サービスやエンドポイント（暗号化がホップごとに行われる SRTP を使用したデバイスなど）がサポートされないことに注意してください。したがって、ミーティングに参加できるのは、Webex アプリまたはクラウドに登録済みの Webex デバイスを使用している参加者のみとなります。ネットワークベースの録音、音声認識などのサービスは利用できません。次の機能もサポートされません。

- ホストより先に参加
- ビデオデバイス対応の会議
- Linux クライアント
- ネットワークベースの録画（NBR）
- Webex Assistant
- セッションデータのトランスクリプト、議事録の保存
- PSTN コールイン/コールバック

10. 副処理者

本サービスの提供と改善を支援するために、サービスプロバイダー、請負業者、または認定サードパーティとデータを共有する場合があります。当社が、メンバーまたはユーザーの情報を貸与または販売することはありません。すべての情報共有はシスコのプライバシーポリシーに従って行われます。当社は、お客様がシスコに期待できるものと同等レベルのデータ保護および情報セキュリティを提供できるサードパーティのサービスプロバイダーと契約します。次に、Webex Meetings の副処理者のリストを示します。これらの副処理者と共有されるデータは、Webex Data Residency に従いますが、セクション 4 にリストされている例外のいずれかが関係する可能性のある副処理者を除きます。

シスコのすべての副処理者は、要件に準拠していることを確認する厳格なセキュリティおよびプライバシー評価を受ける必要があります。さらに、EU 標準契約条項が組み込まれたデータ処理契約に従う必要があり、シスコまたは Webex のお客様やユーザーから提供されたあらゆるデータの使用および処理に対して厳しい制限が課されます。

副処理者	個人データ	サービスの種類	データセンターの場所
Akamai	• IP アドレス • ブラウザおよび地理的地域	Akamai 社は、静的コンテンツのコンテンツ配信ネットワーク（CDN）サービスプロバイダーとして使用されています。 Akamai 社にはコンテンツは保存されませんが、IP アドレスがログに最大 3 年間保存される場合があります。	ロケーションは、お客様の Webex データセンターの割り当てにマッピングされるのが一般的です。 Akamai 社が Webex Meetings のお客様の IP アドレスを受け取る範囲において、それらの IP アドレスが EU 標準契約条項（SCC）の下で厳格なアクセス制御手段と適切な保護手段

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

			を使用して米国に送信される場合があります。
Amazon Web Services（AWS）	• 制限付きのホストおよび使用状況に関する情報 • 会議録画ファイル（存在する場合）	AWS クラウド インフラストラクチャは、Webex シグナリングサービスをホスティングするために使用されます。このサービスは、会議参加者の UUID、会議の開始時刻と終了時刻を処理します。データは、会議から 15 日以内に削除されます（場所は、お客様の Webex データセンターの割り当てに応じて決まります）。 AWS クラウド インフラストラクチャは、VoIP、ビデオ、高フレームレート共有データなどのリアルタイムの会議データを処理できる Webex メディアノードをホストするために使用されます。会議の終了後、この情報は AWS では保持されません。 AWS クラウド インフラストラクチャは、お客様が会議の録画を有効にしている場合、会議の録画ファイルを保存するためにも使用されます（場所は、お客様の Webex データセンターの割り当てに応じて決まります）。	米国 ドイツ オランダ 英国 ブラジル オーストラリア 日本 シンガポール
Microsoft	• 登録情報 • ホストおよび使用状況情報 • ユーザーにより生成される情報 • Webex により生成されるコンテンツ	Microsoft 社は、特定の AI 機能を提供するために活用されています。	欧州連合（およびスイス） 英国 米国 オーストラリア シンガポール

お客様がシスコパートナーを介して本サービスを取得した場合、このプライバシーデータシートに記載されている情報の一部、またはすべてをパートナーと共有する場合があります。顧客は、シスコパートナーとのこの情報共有を無効にすることができます。サードパーティのアカウントを使用して Webex アカウントにサインインする場合、シスコは認証目的で必要な情報のみをかかるサードパーティと共有することがあります。

11. 情報セキュリティインシデント管理

違反およびインシデントの通知プロセス

シスコのセキュリティ & トラスト部門内の情報セキュリティチームは、データインシデント対応プロセスを調整し、データ中心のインシデントへの全社的な対応を管理しています。インシデント指揮官が、Cisco Product Security Incident Response Team（PSIRT）、Cisco Security Incident Response Team（CSIRT）、Advanced Security Initiatives Group（ASIG）、シスコ法務部を含む多様なチームを活用して、シスコの対応を指示および調整します。

PSIRT は、シスコ製品およびネットワークに関連するセキュリティ脆弱性の報告受付、調査、および公表を管理します。PSIRT は、お客様、独立したセキュリティ研究者、コンサルタント、業界団体、およびその他のベンダーと協力して、シスコ製品およびネットワークのセキュリティに関する潜在的な問題を特定しています。シスコ セキュリティセンターでは、セキュリティインシデントの報告プロセスを詳しく説明しています。

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

シスコ通知サービスに登録することで、重大度が「緊急」および「重要」のセキュリティ脆弱性に関するシスコ セキュリティ アドバイザリを含めた、重要なシスコ製品および技術に関する情報を購読し、受け取ることができます。このサービスでは、通知のタイミングおよび通知の配信方法（電子メールメッセージまたは RSS フィード）をお客様が選択できます。情報へのアクセスレベルは、購読者とシスコとの取引関係によって決定されます。製品またはセキュリティ通知に関する質問や懸念がある場合、シスコのセールス担当者にお問い合わせください。

12. 認証およびプライバシー要件の遵守

セキュリティおよび信頼部門およびシスコ法務部は、リスクおよびコンプライアンスに関する管理ならびにコンサルテーションサービスを提供し、セキュリティおよび規制の遵守をシスコ製品やサービスの設計に組み込むための支援をしています。本サービスはセキュリティとプライバシーを念頭に置いて構築されており、EU の一般データ保護規制（GDPR）、カリフォルニア州消費者プライバシー法（CCPA）、カリフォルニア州プライバシー権法（CPRA）、カナダの個人情報保護および電子文書法（PIPEDA）、個人の医療情報保護法（PHIPA）、医療保険の相互運用性と説明責任に関する法令（HIPAA）、家族教育権とプライバシー法（FERPA）を含め、グローバルなセキュリティおよびプライバシー要件に合致した方法でシスコのお客様が使用できるように設計されています。

さらにシスコは、厳しい社内標準に従うだけでなく、情報セキュリティとプライバシーに対するシスコの取り組みを示すために、第三者機関による認定と検証も受け続けています。本サービスは、次の認証を受けています。

- SCOPE Europe が監視する EU クラウド行動規範
  - EU クラウド行動規範の詳細については、『Cisco Webex EU Cloud Code of Conduct』および『Verification of Declaration of Adherence』[英語] を参照してください。
- ISO/IEC 27001:2013、ISO/IEC 27017:2015、ISO/IEC 27018:2019、ISO/IEC 27701:2019 の各認証
- ISO 22301 認証（事業継続マネジメントシステム）
- SOC 2 タイプ II レポート
- BSI Cloud Computing Compliance Criteria Catalogue（ドイツ C5）
- CSA STAR レベル 2 認証
- FedRAMP
- HIPAA 構成証明
- スペインの Esquema Nacional de Seguridad 認証
- オーストラリアの IRAP（Information Security Registered Assessors Program）認証
- Digital Trust Label（スイス）
- Electronic Transactions Development Agency 認証（タイ）
- French Health Data Hosting（Hébergeurs de Données de Santé - HDS）認証
  - HDS 認証（Cisco Trust Portal に掲載）は、欧州経済領域（EEA）でプロビジョニングされた本 Webex サービスに適用されます。

13. データ主体の権利の行使

本サービスによりご自身の個人データが処理されたユーザーには、本サービスによって処理された個人データに対して、アクセス、訂正、処理の中断、データの移行および削除を要求する権利のほか、処理への異議を申し立てる権利があります。

シスコは、要求に対応する前に、ID（通常はシスコアカウントに関連付けられた電子メールアドレス）の確認を依頼します。リクエストに応じることができない場合は、その理由を提示します。ユーザーの雇用主がお客様/管理者である場合は、応答を得るためにユーザーの雇用主にリダイレクトする場合がある点にご注意ください。

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

リクエストは、次の方法で送信できます。

1）シスコのプライバシー リクエスト フォーム
2）次の宛先に郵送する

個人情報保護管理責任者（CPO） Cisco Systems, Inc. 170 W. Tasman Drive San Jose, CA 95134 UNITED STATES		
Americas プライバシー責任者 Cisco Systems, Inc. 170 W. Tasman Drive San Jose, CA 95134 UNITED STATES	**APJC プライバシー責任者** Cisco Systems, Inc. Bldg 80, Lvl 25, Mapletree Biz City, 80 Pasir Panjang Road, Singapore, 117372 SINGAPORE	**EMEA プライバシー責任者** Cisco Systems, Inc. Haarlerbergweg 13-19, 1101 CH Amsterdam-Zuidoost NETHERLANDS

シスコは、問い合わせとリクエストにタイムリーかつ十分に対応できるよう努めます。シスコが処理または移転した個人データに関連するプライバシーに関する懸念が未解決のままとなっている場合は、シスコの米国を拠点とするサードパーティの紛争解決プロバイダーに問い合わせることができます。または、管轄区域内のデータ保護監督機関に問い合わせて支援を受けることもできます。EU では、シスコはオランダを主たる拠点としています。そのため、EU における主たる監督機関は、Dutch Autoritiet Persoonsgegevens（オランダデータ保護機関）となります。

14. 一般情報

一般的な情報ならびにシスコのセキュリティおよびプライバシープログラムに関連する FAQ（よくある質問）については、Cisco Trust Center をご確認ください。

本プライバシーデータシートは、シスコ オンライン プライバシー ステートメントを補足するものです。本ドキュメントがシスコ オンライン プライバシー ステートメントと異なる場合は、本ドキュメントが優先されます。本ドキュメントの英語版以外の翻訳版に差異がある場合は、米国英語版が優先します。

シスコは、提供する製品やサービスを頻繁に進化させ、更新しています。シスコのプライバシーデータシートは変更される場合があり、毎年、または個人データの処理における重要な変更を反映するために必要に応じて見直され、更新されます。最新バージョンについては、Cisco Trust Center の「個人データのプライバシー」セクションをご確認ください。

プライバシーデータシートの更新に関する電子メール通知を受け取るには、Trust ポータルの右上隅にある [登録（Subscribe）] をクリックしてください。

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

追補 1：Webex の People Insights

本追補では、Webex Meetings および Webex アプリの People Insights における個人データ（または個人を特定できる情報）の処理について説明します。

Webex Meetings および Webex アプリの People Insights は、シスコが本サービスを取得した企業または個人に提供するクラウドベースの企業ディレクトリソリューションであり、権限を持つユーザーが使用できます。

シスコは、本プライバシーデータシートに従って Webex Meetings および Webex アプリの People Insights の個人データを処理します。データ管理者とデータ処理者を区別する法域では、お客様との関係を管理するために処理される個人データについては、シスコはデータ管理者となります。一方、Webex Meetings および Webex アプリが機能を提供するために処理する個人データについては、シスコがデータ処理者となります。

1. 概要

People Insights 機能（「People Insights」または「本機能」）は、ユーザーがコンテキストを把握し、コラボレーションの相手についてよく理解できるようにするため、ミーティング参加者についての包括的で一般公開されているビジネス情報および職務情報を Webex Meetings および Webex アプリのユーザーに提示する機能です。People Insights では、個人の名前と職業に関する検索エンジンの結果と同様に、公開されている情報のみが表示されます。People Insights では、社内のディレクトリ情報も同じ会社のユーザーに表示されます。この内部ディレクトリ情報は、社外のユーザーには表示されません。People Insights データベースは、ログインしたりペイウォールを越えたりしないと見られないデータは参照しません。つまり、Facebook などのサイトのコンテンツがプロファイルに表示されることはありません。

People Insights は、データ保護とプライバシーを念頭に置いて設計されていて、GDPR を含むグローバルなプライバシー要件に対応しています。この機能により、ユーザーは既存のパブリックプレゼンスとデジタルフットプリントを簡単に 1 つの画面で確認できます。後述するように、People Insights にはデータ主体の権利を尊重する機能もあります。ユーザーは People Insights プロファイルを完全に所有し、プロファイルを変更または非表示にして情報を非公開にできます。

People Insights は、米国でプロビジョニングされたお客様に対してデフォルトで有効になっています。EU でプロビジョニングされたお客様は、この機能を選択する必要があります。組織全体で People Insights が有効になっている場合、ユーザーは Webex アプリに自分のプロファイルを表示しないように選択することで、この機能への参加を拒否できます。これを行うには、people.webex.com にサインインし、[プロファイルの非表示（Hide Profile）] をクリックします。

サイト管理者ページまたは Webex Control Hub で People Insights が有効になっているシスコのお客様がホストする Webex 会議または Webex アプリのスペースに参加する場合、上記の説明に従ってプロファイルを非表示にしない限り、すべての参加者の People Insight プロファイルが表示されます。

2. 個人データの処理

People Insights は、公開情報や合法的に入手した情報、出版済みの執筆作品、ニュース記事、検索エンジンの結果、API から得られたもの、およびプロファイル所有者が提供したコンテンツから得られた情報を使用して、Webex アプリのユーザーおよび Webex Meetings 参加者についてのビジネスおよび職務プロファイルを作成します。

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

以下の表には、People Insights が機能を提供するために処理する個人データと、データを処理する目的を記載しています。

個人データのカテゴリ	個人データの種類	処理の目的
公開されているビジネスや職務についての人名録データ	• プロフィール写真 • 関連情報 • ツイート • 執筆作品 • 経歴 • 職歴 • 学歴 • 特定のユーザーの Web リンク	• 本機能の提供 • People Insights のプロファイルの基礎情報とし、本機能内での検索を可能にする
アカウントと使用状況の情報	ユーザーレベルのアカウントの詳細（電子メール、名前、Web の利用履歴、プラットフォームの使用状況を含む）	• 本機能の提供 • 製品の分析（プロファイルの編集頻度、ミーティングでプロファイルのロードが成功した回数など）

ディレクトリデータ	• サイト管理者によってディレクトリオプションが有効化されている場合は、（管理者によって選択された）社内ディレクトリから、次のような職務関連情報が収集される場合があります。
	  • 役職
	  • 電話番号
	  • 場所
	  • 組織
	  • 部門
	  • 写真
	  • 職務
	  • 組織体系
	  • ジェンダー代名詞（オプション、組織で利用可能な場合にのみ適用可能）
		• 本機能の提供
		• 同じ組織に属している Webex アプリユーザーおよび Webex Meetings 参加者に企業固有のコンテキストを提供し、ユーザーの People Insights プロファイルを拡張する（このデータは、ユーザーの組織内の参加者にのみ表示されます）。

ユーザーにより生成される情報	• ユーザーが People Insights プロファイルに追加する情報	• 本機能の提供 • ユーザー自身の People Insights プロファイルの拡張（People Insights の他のユーザーに対しても表示されます）。

3. データセンターの場所

People Insights のデータは、Amazon Web Services（「AWS」）によって提供されるサードパーティサーバーに保存されます。AWS サーバーは米国にあります。

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

4. データの越境移転メカニズム

シスコは、複数の法域にまたがる合法的なデータの使用を可能にするための移転メカニズムに投資しています。

- 拘束的企業準則（管理者） [英語]
- APEC 域内の個人データ越境移転ルール [英語]
- APEC 個人データ処理者認定 [英語]
- EU 標準契約条項 [英語]
- EU・米国間データ プライバシー フレームワーク、および英国の EU・米国間データ プライバシー フレームワークの拡張版 [英語]
- スイス・米国間データ プライバシー フレームワーク [英語]

5. アクセス制御

次の表には、People Insights が利用する個人データ、当該データへのアクセス権者、アクセスする目的を記載しています。

個人データのカテゴリ	アクセス権者	アクセスする目的
公開されているビジネスや職務についての人名録データ	• シスコ • People Insights が有効になっているお客様の Webex サイトのユーザー	• 本機能の提供
アカウントと使用状況の情報	• シスコ	• 登録サポート • ユーザーと正しいプロファイルとの関連付け • サービス向上のための分析
	• お客様	• 機能の有効化/無効化
ディレクトリデータ	• お客様（管理者） • お客様の組織内の People Insights ユーザー	• ディレクトリデータは、People Insights プロファイルと統合できるように、お客様の管理者によって提供および維持されます。
	• シスコ	• ディレクトリデータは、プロファイル作成用にインポートされ、お客様のプロファイルデータと統合されます。
ユーザーにより生成される情報	• ユーザー	• ユーザーは、自分自身のユーザー生成情報にアクセスして、コンテンツを編集または削除できます。

6. データポータビリティ

ユーザーはシスコのプライバシー リクエスト フォームを通じて、自分の生成した情報も含めて、自分の People Insights プロファイルのコピーを受け取ることができます。

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

7. データ保持

次の表には、People Insights が使用する個人データ、個人データを保持する必要がある期間、保持する理由を記載しています。

個人データの種類	保持期間	保持する理由
公開されているビジネスデータや職務データ	公開されている Web サイトから取得：3 年間 サードパーティ API で取得：契約上の要件に基づく	公開されているビジネスデータや職務データは、パブリックソース（公開情報）から取得されます。それは 3 年間保持されます。要求に応じて、データの公開とソースデータへのリンクを制限し、表示と公開を限定できます。 公開データは Webex アプリおよび Webex Meetings の外部から取得されるデータであるため、永続的な変更または削除は、元のソースに対して請求する必要があります。 ユーザーが要求すれば、データをアーカイブして表示されないようにすることができます。これにより、消去後に新しい検索で同じデータが検出されても再表示されることを防ぎ、データを永続的に非表示にできます。
アカウントと使用状況の情報	有効なサブスクリプション：お客様またはユーザーの裁量 非アクティブ化されたアカウント：30 日以内に削除される	ユーザーは TAC サービスリクエストを開くことで、自分のアカウント情報の削除を要求できます。シスコは 30 日以内にこのような要求に対応します。
ディレクトリデータ	有効なサブスクリプション：お客様またはユーザーの裁量 非アクティブ化されたアカウント：30 日以内に削除される	管理者は、People Insights を有効にしたまま Active Directory 機能を無効にできます。このように非アクティブ化した場合、ディレクトリデータは完全削除されます。ディレクトリデータ以外のデータは残されますが、ユーザーが非アクティブ化される前に、プロファイルデータがディレクトリデータだけだった場合は、名前と電子メールアドレスも削除されます。
ユーザーにより生成される情報	有効なサブスクリプション：お客様またはユーザーの裁量 非アクティブ化されたアカウント：30 日以内に削除	ユーザーは、ユーザー生成情報をプロファイルからいつでも削除できます。

8. 個人データのセキュリティ

シスコは、個人データを偶発的な紛失や不正アクセス、不正使用、改ざん、漏洩から保護するために設計された、適切な技術的、組織的措置を講じています。

個人データのカテゴリ	セキュリティ管理と対策
公開されているビジネスデータや職務データ	転送時に暗号化、AES 256 で保存、キーは AWS KMS で管理
アカウントと使用状況の情報	転送時に暗号化、AES 256 で保存、キーは AWS KMS で管理
ディレクトリデータ	転送時に暗号化、AES 256 で保存、キーは AWS KMS で管理
ユーザーにより生成される情報	転送時に暗号化、AES 256 で保存、キーは AWS KMS で管理

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

9. 副処理者

シスコは、副処理者として機能し、かつお客様がシスコに期待できる水準と同等のデータ保護および情報セキュリティを提供することを確約しているサービスプロバイダーとパートナー関係を結んでいます。本機能の副処理者の現行リストを以下に示します。

副処理者	個人データ	サービスの種類	データセンターの場所
Amazon Web Services	• 公開されているビジネスデータや職務データ • ホストおよび使用状況情報 • ディレクトリデータ • ユーザーにより生成される情報	クラウドストレージ	米国

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

追補 2：Webex Meetings の顔認識（オプション）

本追補では、Webex Meetings の顔認識機能における個人データ（または個人を特定できる情報）の処理について説明します。顔認識機能は、特定のシスコ エンドポイント デバイスで Webex Meetings を使用している場合にのみ使用できます。

Webex Meetings の顔認識機能は、シスコが本サービスを取得した企業または個人に提供するクラウドベースの機能ソリューションであり、権限を持つユーザーが使用できます。

シスコは、本プライバシーデータシートに従って Webex Meetings の顔認識機能の個人データを処理します。データ管理者とデータ処理者を区別する法域では、お客様との関係を管理するために処理される個人データについては、シスコはデータ管理者となります。一方、Webex Meetings が機能を提供するために処理する個人データについては、シスコがデータ処理者となります。

1. 概要

シスコは、Webex Meetings のユーザーが登録済みの Webex Meetings 参加者を識別および認識（つまり、それぞれの参加者が Webex Meetings のビデオでどの場所にいるのかを把握）できるようにするため、顔認識機能（「顔認識」または「本機能」）を導入しました。これにより、ユーザーは他のミーティング参加者とより的確に対話できます。この機能は、参加者の顔を抽象化された顔ベクトルに変換して認識します。顔ベクトルは、ユーザーの顔の特徴を表す数字のリストであり、ミーティングに参加している人物を特定するために使用されます。このレベルの抽象化により、システムは照明や位置が変化しても、同じ顔を認識できるようになります。

顔認識機能はデフォルトで無効になっており、有効にするにはお客様とユーザーの両方が合意する必要があります。最初にお客様の管理者は、Webex Control Hub を使用して顔認識を有効にできます。ただし、https://settings.webex.com でユーザーが使用を選択するまで、この機能はユーザーのアカウントでは使用できません。この機能は、プロファイル画像から得られた顔のベクトルに基づいているため、この機能を有効にするにはユーザーの画像を撮影する必要があります。

2. 個人データの処理

ユーザーが本機能の使用を選択すると、本サービスは、ユーザーのデバイスのカメラを使用してプロファイル画像を撮影します。この画像は Webex クラウドに送信され、フィーチャアルゴリズムによって画像から顔ベクトルが生成され、以下に示す方法で照合に使用されます。画像と顔ベクトルの両方が暗号化され、安全に保存されます。顔ベクトルを生成するための本機能アルゴリズムがシスコで更新された場合、画像を使用して新しい顔ベクトルが生成されます。また、お客様またはユーザーがこの機能のサポートをシスコに依頼した場合、トラブルシューティングのために画像が使用される可能性があります。Webex ミーティング中に第 2 の顔ベクトルが生成され、Webex クラウド内で保存されている顔ベクトルと照合されます。この第 2 の顔ベクトルは保存されません。

以下の表には、顔認識が本機能を提供するために処理する個人データと、データを処理する目的を記載しています。

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

個人データのカテゴリ	個人データの種類	処理の目的
ユーザー情報	• 氏名（姓、名） • 電子メール • ユーザー ID	• ユーザーを本機能に登録し、選択可能にする • 認識されたユーザーの名前を表示する
バイオメトリック	• ユーザーの顔画像 • 顔ベクトルのマッピング	• 顔ベクトルのマッピングを作成し、本機能を提供する • 本機能のアルゴリズムが変更または更新された場合に新しい顔ベクトルを生成する
ホストおよび使用状況情報	• 次のような製品の正確性に関する情報 ○ 顔ベクトル一致の成功/失敗 ○ ユーザーフィードバック	• サポートと製品分析の実施 • 機能の改善 • 診断とトラブルシューティング目的
場所	• 会議室の近接データ	• 近接データは、顔認識を補完し、顔ベクトルが正しい場所の正しいユーザーと一致していることを保証するために使用されます。
カレンダー	• 会議室のカレンダー情報	• カレンダー情報は、顔認識を補完し、顔ベクトルが正しい場所の正しいユーザーと一致していることを保証するために使用されます。

3. データの越境移転メカニズム

シスコは、複数の法域にまたがる合法的なデータの使用を可能にするための移転メカニズムに投資しています。

- 拘束的企業準則（管理者）[英語]
- APEC 域内の個人データ越境移転ルール [英語]
- APEC 個人データ処理者認定 [英語]
- EU 標準契約条項 [英語]
- EU・米国間データ プライバシー フレームワーク、および英国の EU・米国間データ プライバシー フレームワークの拡張版 [英語]
- スイス・米国間データ プライバシー フレームワーク [英語]

4. アクセス制御

以下の表には、顔認識が本機能を提供するために利用する個人データ、当該データへのアクセス権者、アクセスする目的を記載しています。

個人データのカテゴリ	アクセス権者	アクセスする目的
ユーザー情報	シスコ	• 認識されたユーザーの名前を表示する • ユーザーを本機能に登録し、選択可能にする
	お客様	• ユーザーの顔認識登録ステータスを表示する
	https://settings.webex.com/ 経由のユーザー	• 顔認識登録の詳細の表示と変更を行う

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

バイオメトリック	シスコ	• 本機能の提供 • アルゴリズムの改良 • お客様またはユーザーからサポートを要求された場合に問題のトラブルシューティングを行う
ホストおよび使用状況情報	シスコ	• サポートと製品分析を行う
場所	シスコ	• 近接データは、顔認識を補完し、顔ベクトルが正しい場所の正しいユーザーと一致していることを保証するために使用されます。
カレンダー	シスコ	• カレンダー情報は、顔認識を補完し、顔ベクトルが正しい場所の正しいユーザーと一致していることを保証するために使用されます。

5. データポータビリティ

Webex Meetings では、Webex Meetings プライバシーデータシートのセクション 7 で説明されているように、お客様とユーザーがデータをエクスポートできますが、顔認識データの自動エクスポートはサポートされません。

6. データ保持

次の表には、顔認識が使用する個人データ、個人データを保持する必要がある期間、保持する理由を記載しています。

個人データの種類	保持期間	保持する理由
ユーザー情報	すべてのアクティブな Webex Meetings ユーザーについて、ユーザー ID が保持されます。ユーザーがお客様のアカウントから削除されると、ユーザー ID も本機能から削除されます。 他のすべてのユーザー情報は、Webex Meetings によってすでに保存されているため、本機能によって保存または保持されることはありません。	ユーザー ID は、本機能への登録をトラッキングするために使用されます。 名前は、本機能で一致したときに表示されます。
バイオメトリック	画像：ユーザーは画像の保持を管理できます。画像は、本機能が有効になっている限り保持され、ユーザーの画像はプロファイルと関連付けられて保存されます。ユーザーはいつでも画像を削除できます。 お客様が本サービスの利用を停止すると、すべてのユーザーの画像は削除されます。	画像は、本機能を提供する、顔認識アルゴリズムの更新時に顔ベクトルを更新する、お客様またはユーザーによって要求された場合に問題のトラブルシューティングを行うために使用されます。
	顔ベクトルの保存期間は顔の画像と同じですが、別々に保存されます。 本サービスの利用を停止すると、顔ベクトルも削除されます。	顔ベクトルは、本機能を提供するために使用されます。
ホストおよび使用状況情報	2 週間	サポートと製品分析を行う

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

場所	2 日間	近接データは、顔認識を補完し、画像が正しい場所の正しいユーザーに割り当てられていることを保証するために使用されます。
カレンダー	Webex Meetings ですでに保持されているものとは別に、顔認識機能でこの情報を保存または保持することはありません。	

7. 個人データのセキュリティ

シスコは、個人データを偶発的な紛失や不正アクセス、不正使用、改ざん、漏洩から保護するために設計された、適切な技術的、組織的措置を講じています。

次の表は、本機能専用に保存されるデータの暗号化アーキテクチャをまとめたものです。

個人データのカテゴリ	セキュリティ管理と対策
ユーザー情報	転送時に暗号化、AES 256 で保存
画像	転送時に暗号化、AES 256 で保存
バイオメトリック	転送時に暗号化、AES 256 で保存
ホストおよび使用状況情報	転送時に暗号化、AES 256 で保存
場所	転送時に暗号化、AES 256 で保存

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

追補 3：Webex Meetings の Closed Captioning（オプション）

本追補では、Webex Meetings の Closed Captioning 機能（「Closed Captioning」または「本機能」）における個人データ（個人を特定できる情報）の処理について説明します。

シスコは、本プライバシーデータシートに従って、Closed Captioning 機能から収集した個人データを処理します。データ管理者とデータ処理者を区別する法域では、お客様との関係を管理するために処理される個人データについては、シスコはデータ管理者となります。一方、Webex Meetings が機能を提供するために処理する個人データについては、シスコがデータ処理者となります。

1. 概要

Webex Meetings や Webex Webinars にアクセスしやすくするために、Webex では、自動クローズドキャプション機能を提供しています。この機能は、Webex Assistant for Webex Meetings を有効にしなくても利用できます。参加者が話すと、Webex Meetings または Webex Webinars のコントロールの上にクローズドキャプションが表示されます。クローズド キャプション パネルも同様に表示されます。ユーザーが Webex ミーティングに参加した時点からキャプションが表示されるため、内容を聞き逃した場合に簡単に把握できます。

Closed Captioning 機能はクラウドベースの機能で、デフォルトで「オン」に設定されています。お客様の管理者は、特定のユーザーに対して機能を有効にすることができます。また、お客様の管理者がすべてのユーザーに対して機能を無効にしたい場合は、組織レベルで無効にするようシスコに要求できます。ユーザーは、Closed Captioning 機能を無効にして、キャプションが表示されないようにすることもできます。ただし、Webex ミーティングの他のユーザーが Closed Captioning 機能をオンにしている場合、機能を無効にしているユーザーに関するデータは、以下のプライバシー開示ポリシーに従って処理されます。

ホストが Closed Captioning 機能に加えて Webex Assistant for Webex Meetings をオンにしている場合、追補 4 で詳しく説明しているように、音声コマンドを作成し、キャプションを要約して、音声スニペットノートをキャプチャする機能が追加されます。さらに、ホストは Webex ミーティングを録画し、ミーティング後にトランスクリプトを受け取ることができます。トランスクリプトは、他の Webex Meetings ユーザーと共有することも可能です。

お客様の管理者は、サイトのキャプションと要約パネルを有効または無効にすることもできます。

2. 個人データの処理

以下の表には、Closed Captioning 機能が本機能を提供するために処理する個人データと、データを処理する目的を記載しています。

個人データのカテゴリ	個人データの種類	処理の目的
ホストおよび使用状況情報	• Closed Captioning の使用状況情報（Closed Captioning が有効になっている Webex Meetings の数、トラブルシューティングイベント数など）	• Closed Captioning 機能の提供 • お客様に対する使用状況情報の提供 • 技術的問題の診断 • 本サービスの技術的パフォーマンスの改善 • Closed Captioning 機能の使用状況の把握

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

ユーザーにより生成される情報	• 会議中にキャプチャされた音声（音声情報） • Webex Meetings トランスクリプト（トランスクリプト情報） • 翻訳用のリアルタイム音声テキスト（トランスクリプト情報）	• Closed Captioning 機能の提供 • 複数言語に対応したリアルタイム翻訳およびトランスクリプト機能を利用すると、製品の改善のためにデータが使用される場合があります。ここでリクエストを送信することにより、この使用を登録解除することができます。

3. データセンターの場所

Closed Captioning のデータセンターの場所は、以下の追補 4 に記載している Webex Assistant for Webex Meetings のデータセンターに準拠しています。以下の追補 4 を参照してください。

4. データの越境移転メカニズム

Closed Captioning のデータ越境移転メカニズムは、以下の追補 4 に記載している Webex Assistant for Webex Meetings 向けのものと同じです。以下の追補 4 を参照してください。

5. アクセス制御

以下の表に、Closed Captioning 機能が利用する個人データ、データへのアクセス権者、アクセスする目的を記載しています。

個人データのカテゴリ	アクセス権者	アクセスする目的
ユーザー情報	シスコ	ユーザーを Closed Captioning に登録する
	お客様	特定の Webex Meetings ユーザーまたはサイト全体の Closed Captioning を有効/無効にする
ホストおよび使用状況情報	シスコ	シスコのデータアクセスおよびセキュリティ管理に従って、本サービスをサポートおよび改善します。
	お客様	使用状況情報を表示および分析します。
ユーザー生成情報（音声情報）	シスコ	お客様がシスコと共有していない限り、シスコが本サービスを提供している間、シスコは本データにアクセスせず、シスコのデータアクセスおよびセキュリティ管理プロセスに従ってのみアクセスします。
	お客様	お客様は、引き続き、お客様の個人データポリシーに従い、Webex Meetings のプライバシーデータシートに記載されているとおりに、会議の録画にアクセスできます（会議がホストによって録画されている場合）。
	ユーザー	ライブ会議中に Closed Captioning しか使用されていない場合、会議後に要約情報や会議の音声情報は保持されません。
ユーザー生成情報（トランスクリプト情報）	シスコ	お客様がシスコと共有していない限り、シスコが本サービスを提供している間、シスコは本データにアクセスせず、シスコのデータアクセスおよびセキュリティ管理に従ってのみアクセスします。

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

	ユーザー	Webex Meetings でのライブ会議中に Closed Captioning しか使用されず、録画が有効になっていない場合、デフォルトではトランスクリプトは保持されません。 録画が有効になっている場合、トランスクリプトは、会議後のエクスペリエンスの録画ページとレビュータブで確認できます。会議のホストは、トランスクリプト情報を表示、アクセス、共有できます。ホストは、他の Webex Meetings ユーザーに対して、特定の編集権限を共有して付与することができます。

6. データポータビリティ

- Webex Meetings のホストおよび特定の会議に対する編集権限を持つユーザーは、会議のトランスクリプトを txt または vtt 形式でダウンロードできます。
- Webex Meetings のホストおよび特定の会議に対する編集権限を持つユーザーは、選択した電子メールアカウントに要約情報を送信できます。
- Webex Meetings のホストおよび特定の会議に対する編集権限を持つユーザーは、既存の Webex Spaces または新しく作成された Webex Spaces で会議を共有できます。

7. データ保持

雇用者の企業保持ポリシーのみに従い、有効なサブスクリプションを持つユーザーは、以下に説明するとおり、Webex User Hub を介して音声およびトランスクリプト情報を管理したり、かかる情報を自身のアカウントから削除したりすることができます。削除または削除要求に関するご質問がある場合は、シスコのプライバシー リクエスト フォームからご連絡ください。

次の表には、Closed Captioning が使用する個人データ、個人データを保持する必要がある期間、保持する理由を記載しています。

個人データの種類	保持期間	保持する理由
ユーザー情報	ユーザー情報は、Webex Meetings によってすでに保存されているため、Closed Captioning によって個別に保存または保持されることはありません。	
ホストおよび使用状況情報	3年後に削除	分析およびパフォーマンスの統計的測定のために使用される使用状況情報は保持されますが、仮名化されます。
ユーザーにより生成される情報	有効なサブスクリプション：音声情報およびトランスクリプトの要約はお客様またはユーザーの裁量で削除される場合があります。 終了したサービス：60 日以内に削除	ユーザー生成情報は、本サービスを提供するために保持され、本サービスを提供する必要がなくなった後に削除されます。 ユーザー生成情報はすべて、お客様によるダウンロードのみを目的として本サービスの終了後も保持されます。 複数言語に対応したリアルタイム翻訳/トランスクリプトに関するユーザー生成情報は、製品の改善のために 2 年間保持されます。ここでリクエストを送信することにより、この使用を登録解除することができます。

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

8. 個人データのセキュリティ

シスコは、個人データを偶発的な紛失や不正アクセス、不正使用、改ざん、漏洩から保護するために設計された、適切な技術的、組織的措置を講じています。

次の表は、Closed Captioning 専用に保存されたデータに対する暗号化アーキテクチャをまとめたものです。

個人データのカテゴリ	セキュリティ管理と対策
ユーザー情報	Closed Captioning は、Webex Meetings ですでに保持されているものとは別に、この情報を保存または保持することはありません。
ホストおよび使用状況情報	転送中および保管中に暗号化されます。
ユーザーにより生成される情報	転送中に暗号化されます。Closed Captioning は保管時には暗号化されません。

9. 副処理者

シスコは、副処理者として機能し、かつお客様がシスコに期待できる水準と同等のデータ保護および情報セキュリティを提供することを確約しているサービスプロバイダーとパートナー関係を結んでいます。Closed Captioning の副処理者の現行リストを以下に示します。

副処理者	個人データ	サービスの種類	データセンターの場所
Amazon Web Services	音声情報	クラウド インフラストラクチャ（一時的なストレージのみ）	米国、シンガポール、フランス、日本、アイルランド、スウェーデン
Google	音声コマンドのみの音声およびトランスクリプト（「OK、Webex、メモを作成（OK, Webex, create a note）」など）。 他のすべての音声およびトランスクリプト情報を処理および保存するコアの文字起こし技術は、シスコによって所有、管理、実行されている点にご注意ください。	• 音声テキスト変換サービス（音声コマンドのみ） • テキスト音声変換サービス（音声コマンドの応答のみ）	米国、ドイツ、シンガポール、オランダ、ベルギー、日本
Google*	トランスクリプト情報	リアルタイム音声テキストを基にした翻訳や外国語のトランスクリプトを提供します。 Google 社は、音声/テキスト変換サービスを提供するためにトランスクリプト情報を処理する場合がありますが、保存することはありません。 トランスクリプトデータは、お客様が欧州連合（EU）域内でプロビジョニングされている場合を除き、グローバルのエンドポイントで Google	グローバル EU のお客様の場合、EU 域内

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

		社によって処理されます。EU のお客様の場合、Google 社によって処理されたトランスクリプトデータは、Webex Data Residency の一部として域内で処理されます。	
	音声情報（選択された音声言語が英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語の場合を除く）	複数言語に対応したリアルタイム翻訳/トランスクリプト機能をアドオンして使用する場合、Google 社は、音声/テキスト変換を実施するために音声情報を処理しますが、保存することはありません。 音声データは、お客様が EU 域内でプロビジョニングされている場合を除き、グローバルのエンドポイントで Google 社によって処理されます。EU のお客様の場合、Google 社によって処理された音声データは、Webex Data Residency の一部として域内で処理されます。	グローバル EU のお客様の場合、EU 域内
Azure*	トランスクリプト情報	リアルタイム音声テキストを基にした翻訳や外国語のトランスクリプトを提供します。 Azure は、音声/テキスト変換サービスを提供するためにトランスクリプト情報を処理する場合がありますが、保存することはありません。 トランスクリプトデータは、お客様が欧州連合（EU）域内でプロビジョニングされている場合を除き、グローバルのエンドポイントで Azure によって処理されます。EU のお客様の場合、Azure によって処理されたトランスクリプトデータは、Webex Data Residency の一部として域内で処理されます。	グローバル EU のお客様の場合、EU 域内
	音声情報（選択された音声言語が英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語の場合を除く）	複数言語に対応したリアルタイム翻訳/トランスクリプト機能をアドオンして使用する場合、Azure は、音声/テキスト変換を実施するために音声情報を処理しますが、保存することはありません。 音声データは、お客様が EU 域内でプロビジョニングされている場合を除き、グローバルのエンドポイントで Azure によって処理されます。EU のお客様の場合、Azure によって処理された音声データは、Webex Data Residency の一部として域内で処理されます。	グローバル EU のお客様の場合、EU 域内

* これらの副処理者は、複数言語に対応したリアルタイム翻訳/トランスクリプト機能を購入して使用している場合にのみ適用されます。

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

追補 4：Webex Assistant for Meetings（オプション）

本追補では、Webex Meetings の Webex Assistant for Meetings（「Webex Assistant」）機能における個人データ（または個人を特定できる情報）の処理について説明します。

Webex Assistant は、シスコが本サービスを取得した企業または個人に提供するクラウドベースの機能であり、権限を持つユーザーが使用できます。Webex Assistant によって、Closed Captioning に機能が追加されます。追加される機能には、ユーザーが音声コマンドを使用できる機能、会議中にクローズドキャプションをハイライトする機能、会議後に要約情報を編集/共有できる機能などがあります。

シスコは、本プライバシーデータシートに従って Webex Assistant の個人データを処理します。データ管理者とデータ処理者を区別する法域では、お客様との関係を管理するために処理される個人データについては、シスコはデータ管理者となります。一方、Webex Meetings が機能を提供するために処理する個人データについては、シスコがデータ処理者となります。

1. 概要

Webex Assistant はインテリジェントな双方向仮想会議アシスタントであり、会議を検索可能で実用的な、より生産性の高いものにします。Webex Assistant をオンにすると、会議のホストと参加者は、ワンクリックで、または音声コマンドを使用して会議の要約をキャプチャできます。Webex Assistant が Webex ミーティングに参加する場合でも、「OK Webex」というウェイクワードによってのみアクティブ化されます。ウェイクワードが検出されると、音声テキスト変換による文字起こしと処理のため、音声コマンドがクラウドにストリーミングされます。すべての参加者は、多数の音声コマンドのいずれかを使用して、会議の要約を作成できます。会議の要約には、会議の重要なポイント、メモ、サマリー、議題、アクション項目、または意思決定が含まれます。

Webex のお客様の管理者は、Webex サイトの Webex Assistant を有効/無効にすることができます。また、任意のタイミングで、Webex Assistant の利用を、特定のユーザーまたはユーザーグループに制限できます。

シスコは、ユーザーの透明性を確保するためにいくつかの制御機能を配備しています。Webex Assistant が有効になっている場合は、Webex Assistant アイコンが、ホストと参加者の画面の左下に表示されます。Webex エンドポイントデバイスには、Webex ミーティングが録画されているときに表示される既存のキューと同様の視覚的なキューがあります。さらに、ホストが Webex ミーティング内で Webex Assistant をオンにすると、コールのすべての参加者に対して、遅れて参加した場合も含め、音声アナウンスが行われます（Webex のお客様の管理者がアナウンスを無効にしていない場合）。以下で説明するとおり、ホストは、トランスクリプトと会議の要約を他の Webex Meetings ユーザーと共有することを選択できます。

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

2. 個人データの処理

以下の表には、Webex Assistant がサービスを提供するために処理する個人データと、データを処理する目的を記載しています。

個人データのカテゴリ	個人データの種類	処理の目的
ユーザー情報	• 氏名（姓、名） • 電子メール • ユーザー名 • 一意のユーザー識別子（UUID）	• 特定の Webex Meetings ユーザーまたはサイト全体に対して Webex Assistant を有効にする • Webex Assistant サービスを提供する
ホストおよび使用状況情報	• Webex Assistant が有効になっている会議の数、[要約（Highlight）] ビュー/編集/ダウンロードの数/タイプ、トラブルシューティング イベントを含む、Webex Assistant 機能の使用状況	• Webex Assistant サービスを提供する • 使用状況に関する情報をお客様に提供する • 本サービスの技術的パフォーマンスを改善する • 技術的問題を診断する • Webex Assistant サービスの使用状況を把握する
ユーザーにより生成される情報	• Webex Meetings の録画 • Webex Assistant への音声コマンド • 会議中にキャプチャされた音声 • Webex Meetings トランスクリプト • 会議の要約のテキスト • 翻訳用のリアルタイム音声テキスト	• Webex Assistant サービスを提供する • 複数言語に対応したリアルタイム翻訳/トランスクリプト機能を利用すると、製品の改善のためにデータが使用される場合があります。ここでリクエストを送信することにより、この使用を登録解除することができます。

3. データセンターの場所

シスコは、本サービス（Webex Assistant 含む）を世界中で提供するために、自社のデータセンターだけでなくサードパーティ ホスティング プロバイダーおよびビジネスパートナーを利用しています。

Webex Assistant の音声およびトランスクリプト情報は、Webex Meetings 録画用にお客様がプロビジョニングした場所と同じ場所に保存されます。Webex Assistant は、以下のセクション 9 に示すように AWS 内でデータを処理できますが、データは AWS には保存されません。

4. データの越境移転メカニズム

シスコは、複数の法域にまたがる合法的なデータの使用を可能にするための移転メカニズムに投資しています。

- 拘束的企業準則（管理者） [英語]
- APEC 域内の個人データ越境移転ルール [英語]
- APEC 個人データ処理者認定 [英語]
- EU 標準契約条項 [英語]
- EU・米国間データ プライバシー フレームワーク、および英国の EU・米国間データ プライバシー フレームワークの拡張版 [英語]
- スイス・米国間データ プライバシー フレームワーク [英語]

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

5. アクセス制御

以下の表に、Webex Assistant が利用する個人データ、データへのアクセス権者、アクセスする目的を記載しています。

個人データのカテゴリ	アクセス権者	アクセスする目的
ユーザー情報	シスコ	Webex Assistant にユーザーを登録する。
	お客様	特定の Webex Meetings ユーザーまたはサイト全体に対して Webex Assistant を有効にする。
ホストおよび使用状況情報	シスコ	シスコのデータアクセスおよびセキュリティ管理に従って、本サービスをサポートおよび改善します。
	お客様	使用状況情報を表示および分析します。
ユーザー生成情報（音声情報）	シスコ	お客様がシスコと共有していない限り、シスコが本サービスを提供している間、シスコは本データにアクセスせず、シスコのデータアクセスおよびセキュリティ管理プロセスに従ってのみアクセスします。
	お客様	お客様は、引き続き、お客様の個人データポリシーに従い、Webex Meetings のプライバシーデータシートに記載されているとおりに、会議の録画にアクセスできます。
	ユーザー	会議のホストは、要約情報の表示、アクセス、削除が可能です。ホストは、他の Webex Meetings ユーザーに対して、特定の編集権限を共有して付与することができます。
ユーザー生成情報（トランスクリプト情報）	シスコ	お客様がシスコと共有していない限り、シスコが本サービスを提供している間、シスコは本データにアクセスせず、シスコのデータアクセスおよびセキュリティ管理に従ってのみアクセスします。
	ユーザー	会議のホストは、トランスクリプト情報の表示、アクセス、共有が可能です。ホストは、他の Webex Meetings ユーザーに対して、特定の編集権限を共有して付与することができます。

6. データポータビリティ

ユーザーはオプションで、選択した電子メールアカウントに、トランスクリプトまたは要約情報を送信できます。

7. データ保持

雇用者の企業保持ポリシーのみに従い、有効なサブスクリプションを持つユーザーは、以下に説明するとおり、Webex User Hub を介して音声およびトランスクリプト情報を管理したり、かかる情報を自身のアカウントから削除したりすることができます。削除または削除要求に関するご質問がある場合は、シスコのプライバシー リクエスト フォームからご連絡ください。

次の表には、Webex Assistant が使用する個人データ、個人データを保持する必要がある期間、保持する理由を記載しています。

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

個人データの種類	保持期間	保持する理由
ユーザー情報	ユーザー情報は、Webex Meetings によってすでに保存されているため、Webex Assistant サービスによって個別に保存または保持されることはありません。	
ホストおよび使用状況情報	3年後に削除されます。	使用状況に関する情報は、パフォーマンスを統計的に測定し、分析するために使用されます。
ユーザーにより生成される情報	有効なサブスクリプション：音声情報および要約はお客様またはユーザーの裁量で削除される場合があります。 終了したサービス：60 日以内に削除	音声情報およびトランスクリプトは、サービスを提供するために保持され、サービスを提供する必要がなくなった後に削除されます。 音声情報やトランスクリプト情報はすべて、お客様によるダウンロードのみを目的として本サービスの終了後も保持されます。 複数言語に対応したリアルタイム翻訳/トランスクリプトに関する音声情報およびトランスクリプト情報は、製品の改善のために 2 年間保持されます。ここでリクエストを送信することにより、この使用を登録解除することができます。
ホストおよび使用状況	3年後に削除されます。	使用状況に関する情報は、パフォーマンスを統計的に測定し、分析するために使用されます。

8. 個人データのセキュリティ

シスコは、個人データを偶発的な紛失や不正アクセス、不正使用、改ざん、漏洩から保護するために設計された、適切な技術的、組織的措置を講じています。

次の表は、Webex Assistant 専用に保存されたデータの暗号化アーキテクチャをまとめたものです。

個人データのカテゴリ	セキュリティ管理と対策
ユーザー情報	Webex Assistant は、Webex Meetings ですでに保持されているものとは別に、この情報を保存または保持することはありません。
ホストおよび使用状況情報	転送中および保管中に暗号化されます。
ユーザーにより生成される情報	転送中および保管中に暗号化されます。

9. 副処理者

シスコは、副処理者として機能し、かつお客様がシスコに期待できる水準と同等のデータ保護および情報セキュリティを提供することを確約しているサービスプロバイダーとパートナー関係を結んでいます。Webex Assistant の副処理者の現在のリストを以下に示します。

副処理者	個人データ	サービスの種類	データセンターの場所
Amazon Web Services	音声情報	クラウド インフラストラクチャ（一時的なストレージのみ）	米国、シンガポール、フランス、日本、アイルランド、スウェーデン

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

Google	音声コマンドのみの音声およびトランスクリプト（「OK、Webex、メモを作成（OK, Webex, create a note）」など）。 他のすべての音声およびトランスクリプト情報を処理および保存するコアの文字起こし技術は、シスコによって所有、管理、実行されている点にご注意ください。	• 音声テキスト変換サービス（音声コマンドのみ） • テキスト音声変換サービス（音声コマンドの応答のみ）	米国、ドイツ、シンガポール、オランダ、ベルギー、日本
Google*	トランスクリプト情報	リアルタイム音声テキストを使用して翻訳します。 トランスクリプトデータは、お客様が欧州連合（EU）域内でプロビジョニングされている場合を除き、グローバルのエンドポイントで Google 社によって処理されます。EU のお客様の場合、Google 社によって処理されたトランスクリプトデータは、Webex Data Residency の一部として域内で処理されます。	グローバル EU のお客様の場合、EU 域内
	音声情報（選択された音声言語が英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語の場合を除く）	複数言語に対応したリアルタイム翻訳/トランスクリプト機能をアドオンして使用する場合、Google 社は、音声/テキスト変換を実施するために音声情報を処理しますが、保存することはありません。 音声データは、お客様が EU 域内でプロビジョニングされている場合を除き、グローバルのエンドポイントで Google 社によって処理されます。EU のお客様の場合、Google 社によって処理された音声データは、Webex Data Residency の一部として域内で処理されます。	グローバル EU のお客様の場合、EU 域内
Azure*	トランスクリプト情報	リアルタイム音声テキストを使用して翻訳します。 トランスクリプトデータは、お客様が欧州連合（EU）域内でプロビジョニングされている場合を除き、グローバルのエンドポイントで Azure によって処理されます。EU のお客様の場合、Azure によって処理されたトランスクリプトデータは、Webex Data Residency の一部として域内で処理されます。	グローバル EU のお客様の場合、EU 域内
	音声情報（選択された音声言語が英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語の場合を除く）	複数言語に対応したリアルタイム翻訳/トランスクリプト機能をアドオンして使用する場合、Azure は、音声/テキスト変換を実施するために音声情報を処理しますが、保存することはありません。 音声データは、お客様が EU 域内でプロビジョニングされている場合を除き、グローバルのエンドポイントで Azure によって処理されます。EU のお客様の場合、Azure によって処理された音声データは、Webex Data Residency の一部として域内で処理されます。	グローバル EU のお客様の場合、EU 域内

* これらの副処理者は、複数言語に対応したリアルタイム翻訳/トランスクリプト機能を購入して使用している場合にのみ適用されます。

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

追補 5：Webex Assistant for Devices

本追補では、Webex Assistant for Devices における個人データ（または個人を特定できる情報）の処理について説明します。

Webex Assistant for Devices は、シスコが本サービスを取得した企業または個人に提供するクラウドベースの機能であり、権限を持つユーザーが使用できます。

シスコは、本プライバシーデータシートに従って Webex Assistant for Devices の個人データを処理します。データ管理者とデータ処理者を区別する法域では、お客様との関係を管理するために処理される個人データについては、シスコはデータ管理者となります。一方、Cisco Webex Meetings が機能を提供するために処理する個人データについては、シスコがデータ処理者となります。

1. 概要

Webex Assistant for Devices は、音声コマンドを使用してデバイスを制御する新しい方法を提供します。ユーザーは音声コマンドを使用して、会議への参加、会議設定の管理などができます。Webex Assistant for Devices はデフォルトでは無効になっており、お客様の管理者が Webex Control Hub で有効にできます。

Webex Assistant for Devices は、「OK Webex」というウェイクワードでアクティブになります。ウェイクワードが検出されると、音声がクラウドにストリーミングされ、音声からテキストへ変換されます。ウェイクワード処理はデバイス上でローカルに実行されるため、ウェイクワードが検出されるまで、音声データはクラウドに保存、処理、またはストリーミングされません。ウェイクワードとコマンドが処理されると、音声エンジンからの結果のテキストがエンドポイントデバイス上の Webex Assistant クライアントに返され、ユーザーに表示されます。Webex Assistant for Devices は、Google Speech サービスとの機能的なやり取りを安全に管理してサービスを有効にしますが、Google がサービスの提供以外の目的でデータを保存したり、処理したりすることはありません。

2. 個人データの処理

以下の表には、Webex Assistant for Devices がサービスを提供するために処理する個人データと、データを処理する目的を記載しています。

個人データのカテゴリ	個人データの種類	処理の目的
ユーザー情報	• 同期された企業ディレクトリ情報（名前、電子メール、役職など） • シスコ エンドポイント デバイスとペアリングするユーザーの場合 ○ 一意のユーザー識別子 ○ 名 ○ 表示名	• Webex Assistant サービスを提供する • ユーザーのコマンドに対する Webex Assistant の精度を向上させる
ホストおよび使用状況情報	• Webex Assistant の使用状況情報（エンドポイントデバイスからのクエリ数、日付など） • 使用されたエンドポイントデバイス	• 技術的問題を診断する • Webex Assistant サービスの技術的パフォーマンスを改善する • Webex Assistant サービスの使用状況を把握する

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

ユーザー生成情報（音声情報）	• ユーザーの音声コマンド	• Webex Assistant サービスの提供
ユーザー生成情報（トランスクリプト情報）	• コマンドのテキスト	• Webex Assistant サービスを提供する • シスコ言語サービスのトレーニングや改善を行う

3. データセンターの場所

シスコは、Webex Assistant for Devices を世界中で提供するために、自社のデータセンターだけでなくサードパーティ ホスティング プロバイダーおよびビジネスパートナーを利用しています。これらの事業体は、現在以下の国に所在しています（データセンターの場所は随時変更する可能性があります。変更があった場合、本プライバシーデータシートは更新されます）。

データセンターの場所
ドイツ
米国
シンガポール

4. データの越境移転メカニズム

シスコは、複数の法域にまたがる合法的なデータの使用を可能にするための移転メカニズムに投資しています。

- 拘束的企業準則（管理者） [英語]
- APEC 域内の個人データ越境移転ルール [英語]
- APEC 個人データ処理者認定 [英語]
- EU 標準契約条項 [英語]
- EU・米国間データ プライバシー フレームワーク、および英国の EU・米国間データ プライバシー フレームワークの拡張版 [英語]
- スイス・米国間データ プライバシー フレームワーク [英語]

5. アクセス制御

以下の表に、Webex Assistant for Devices が利用する個人データ、データへのアクセス権者、アクセスする目的を記載しています。

個人データのカテゴリ	アクセス権者	アクセスする目的
ユーザー情報	シスコ	シスコのデータアクセスとセキュリティ管理プロセスに従った Webex Assistant サービスの有効化、サポート、改善
ホストおよび使用状況情報	シスコ	シスコのデータアクセスおよびセキュリティ管理プロセスに従った本サービスのサポートおよび改善製品の使用状況の把握
	お客様	Control Hub での使用状況情報の表示および分析
ユーザー生成情報（音声情報）	シスコ	Webex Assistant サービスの提供

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

ユーザー生成情報（トランスクリプト情報）	シスコ	Webex Assistant サービスのサポート、トレーニング、改善、製品の使用状況の把握

6. データポータビリティ

Webex Meetings では、Webex Meetings プライバシーデータシートのセクション 7 で説明されているように、お客様とユーザーがデータをエクスポートできますが、Webex Assistant for Devices データのエクスポートはサポートされません。

7. データ保持

次の表には、Webex Assistant for Devices が使用する個人データ、個人データを保持する必要がある期間、保持する理由を記載しています。

個人データの種類	保持期間	保持する理由
ユーザー情報	お客様が Webex Assistant for Devices に登録している間、保存されます。 お客様が Webex Assistant を無効にすると、1 週間以内にユーザー情報が削除されます。 デバイスとペアリングした場合、関連データは 1 年間保持されます。	ユーザー情報は、本サービスを提供するために保持され、本サービスを提供する必要がなくなった後に削除されます。
ホストおよび使用状況情報	2 年以内に削除	使用状況情報は、Webex Assistant の使用状況を把握して、評価するために保持されます。
ユーザー生成情報（音声情報）	保持されません	N/A
ユーザー生成情報（トランスクリプト情報）	1 年	トランスクリプトは、Webex Assistant の使用状況を把握して、評価および改善するために保持されます。テキストトランスクリプト（「OK Webex、ミーティングを始めて（OK Webex, Start a Meeting）」など）は、匿名化して、無期限に保存される場合があります。

8. 個人データのセキュリティ

シスコは、個人データを偶発的な紛失や不正アクセス、不正使用、改ざん、漏洩から保護するために設計された、適切な技術的、組織的措置を講じています。

次の表は、Webex Assistant for Devices 専用に保存されたデータの暗号化アーキテクチャをまとめたものです。

個人データのカテゴリ	セキュリティ管理と対策
ユーザー情報	転送中および保管中に暗号化されます
ホストおよび使用状況情報	転送中および保管中に暗号化されます

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

ユーザー生成情報（音声情報）	転送中に暗号化されます。保管中の暗号化は適用されません[3]
ユーザー生成情報（トランスクリプト情報）	転送中および保管中に暗号化されます

9. 副処理者

シスコは、副処理者として機能し、かつお客様がシスコに期待できる水準と同等のデータ保護および情報セキュリティを提供することを確約しているサービスプロバイダーとパートナー関係を結んでいます。Webex Assistant for Devices の副処理者の現行リストを以下に示します。

副処理者	個人データ	サービスの種類	データセンターの場所
Amazon Web Services	トランスクリプト	AWS クラウド インフラストラクチャは、ドイツ、シンガポール、および米国で Webex Assistant for Devices アプリケーションをホストするために使用されます。 EU（フランクフルト データセンター）にルーティングおよび処理されたトランスクリプトは保存されません。生成された他のすべてのトランスクリプトは、最も近いストレージ領域（シンガポールまたは米国）に保存されます。	米国 シンガポール ドイツ
Google Cloud	音声	音声テキスト変換サービス	全世界
Google Cloud	・トランスクリプト ・使用状況	クラウド ストレージ リージョン	米国
Splunk	・トランスクリプト ・使用状況	データ分析プラットフォーム	米国

[3] Webex プラットフォームと Google Cloud は音声を保存しません。したがって、保管中の暗号化はオーディオには使用できません。

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

追補 6：シスコが開発した組み込みアプリケーション（オプション）

本 Webex Meetings プライバシーデータシート追補では、シスコが開発した Cisco Webex Meetings 向け組み込みアプリケーションにおける個人データ（または個人を特定できる情報）の処理について説明します。Webex Meetings プライバシーデータシートに記載されているように、サードパーティが開発した組み込みアプリケーションにはそれぞれのサードパーティのプライバシーポリシーが適用されます。

共有タイマー

1. 概要

共有タイマー（以下、「本サービス」）は、特定の会議中に、会議の主催者と参加者があらかじめ設定した間隔でタイマーを設定できるクラウドベースのアプリケーションです。カウントダウンタイマーは他の会議参加者に表示されます。

共有タイマーにおける個人データ処理には、開示している Webex Meetings サービス関連の個人データ処理が主に適用されます。詳しくは、上記の Webex Meetings プライバシーデータシートを参照してください。

お客様の管理者は、ユーザーレベルの個人データを共有タイマーと共有するかどうかを制御できます。お客様の管理者は、Webex Control Hub の [PII 制限（PII Restrictions）] で、個人識別情報（「PII」）の共有を有効または無効に設定できます。[PII 制限（PII Restrictions）] はデフォルト（お客様の管理者が何も操作していない場合）では無効になっています。以下に記載するように、共有タイマーで処理されるのは、仮名化されたユーザーレベルの個人データのみです。

以下の情報は、共有タイマーに特に関連する補足的なプライバシーデータ情報です。

2. 個人データの処理

以下の表には、共有タイマーが本サービスを提供するために処理する個人データと、データを処理する目的を記載しています。

[PII 制限（PII Restrictions）] が有効になっている場合、PII 共有モードがオンになり、以下が適用されます。

個人データのカテゴリ	個人データの種類	処理の目的
ユーザー情報	• UUID • 表示名	• UUID は会議内で特定のアクティビティを実行したユーザー（タイマーを一時停止したユーザーなど）を識別するために使用されます。 • 表示名は、ユーザー固有のアクティビティを識別するために使用されます（特定の個人がタイマーを設定またはリセットしたことを表示するため）。

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

ホストおよび使用状況情報*	• IP アドレス • ユーザーエージェント • ブラウザ • オペレーティングシステム • デバイスタイプ	• サービスの提供 • 技術的問題の診断 • お客様のサポート要求への対応 • サービスおよび他のシスコ製品やサービスの改善 • 本サービスの使用方法の把握 • 本サービスの技術的なパフォーマンスを改善するための、集約された形による分析および統計分析の実施

個人データを副処理者に共有する場合、個人データは転送時に暗号化されます。副処理者は生データにアクセスできません。

[PII制限（PII Restrictions）] が無効になっている場合、PII 共有はオフになり、以下が適用されます。

個人データのカテゴリ	個人データの種類	処理の目的
ユーザーレベル	• 収集する個人データ（UUID や表示名など）は仮名化されます。	• UUID は会議内で特定のアクティビティを実行したユーザー（タイマーを一時停止したユーザーなど）を識別するために使用されます。 • 名前は、ユーザー固有のアクティビティを識別するために処理されます（特定の個人がタイマーを設定またはリセットしたことを表示するため）。
ホストおよび使用状況情報*	• IP アドレス • ユーザーエージェント • ブラウザ • オペレーティングシステム • デバイスタイプ	• サービスの提供 • 技術的問題の診断 • お客様のサポート要求への対応 • サービスおよび他のシスコ製品やサービスの改善 • 本サービスの使用方法の把握 • 本サービスの技術的なパフォーマンスを改善するための、集約された形による分析および統計分析の実施

3. 副処理者

共有タイマーでは、Webex Meetings プライバシーデータシートに記載されている副処理者を使用しません。次のサードパーティの副処理者のみを使用します。

副処理者	個人データ	サービスの種類	データセンターの場所
Amazon Web Services	• UUID** • 表示名 **	• 共有タイマー機能を提供するために使用	米国

* Webex Meetings の使用を通じて収集され、共有タイマーに関連して処理されるデータ。
** PII 共有モードがオンの場合。PII 共有モードがオフの場合、データは仮名化されます。

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

追補 7：Webex LTI および Webex LTI レガシー（オプション）

1. 概要

Webex Meetings と Webex アプリおよび Webex Messaging は、学習ツール相互運用性（LTI）標準規格をサポートする特定の学習管理システム（LMS）と組み合わせて使用できます。Webex LTI および Webex LTI レガシー（総称して「本サービス」）は、LTI 標準規格を利用して Webex Meetings や Webex アプリおよび Webex Messaging を LMS と統合するクラウドベースのアプリケーションです。Webex LTI は、LTI 1.3 と LTI Advantage を利用して LMS と統合します。Webex LTI レガシーは、LTI 1.1 および特定の LMS 固有の API を利用して LMS と統合します。Webex Education Connector の以前のインストールは、Webex LTI レガシーに移行されています。

本 Webex Meetings プライバシーデータシート追補では、Webex Meetings と併用する場合の本サービスにおける個人データ（または個人を特定できる情報）の処理について説明します。Webex アプリおよび Webex Messaging とともに本サービスを使用する場合は、本サービスに関連して収集および処理されるデータの詳細を、Webex アプリのプライバシーデータシート（Cisco Trust Center からアクセス可能）でご確認ください。

2. 個人データの処理

以下の表には、Webex LTI と Webex LTI レガシーが本サービスを提供するために処理する個人データと、データを処理する目的を記載しています。

個人データのカテゴリ	個人データの種類	処理の目的
ユーザー情報	• 名前 • 電子メールアドレス • コースの登録 • コースの役割 • ブラウザ • 一意のユーザー ID（UUID） • Webex チームおよび Webex スペースのメンバーシップ	• サービスの提供 • サービスへの登録 • お客様のサポート要求への対応 • アカウントへのアクセスの認証および許可 • 他の Webex ユーザーに対するディレクトリ情報の表示 • 顧客関係管理（トランザクション通信など）
ホストおよび使用状況情報	• IP アドレス • ユーザーエージェント識別子 • ハードウェアタイプ • オペレーティングシステムの種類およびバージョン • クライアントバージョン • 一意のユーザー ID（UUID） • ネットワークパス上の IP アドレス、クライアントの MAC アドレス（該当する場合） • サービスのバージョン • 実行されたアクション • 地理的地域（国コード） • ミーティングセッション情報（日時、頻度、平均および実際の継続時間、回数、品質、ネットワークアクティビティ、ネットワーク接続など）	• サービスの提供 • 技術的問題の診断 • お客様のサポート要求への対応 • サービスおよび他のシスコ製品やサービスの改善 • 本サービスの使用方法の把握 • 本サービスの技術的なパフォーマンスを改善するための、集約された形による分析および統計分析の実施

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

	• ミーティング数 • 参加者数 • 会議のホストの情報 • ホストの氏名と電子メールアドレス • ミーティングサイトの URL • ミーティングの開始/終了時刻 • ミーティングのタイトル • 電子メールアドレスを含む会議参加者情報 • 参加者登録フォームを通じて送信された情報（オプション、提供された場合にのみ適用可能）	

3. 個人データのセキュリティ

シスコは、個人データを偶発的な紛失や不正アクセス、不正使用、改ざん、漏洩から保護するために設計された、適切な技術的および組織的措置を講じています。これらの技術的および組織的措置には以下が挙げられます。

個人データのカテゴリ	セキュリティ管理と対策
ユーザー情報	転送中および保管中に暗号化されます。
ホストおよび使用状況の情報	転送中および保管中に暗号化されます。

4. データセンターの場所

シスコは、サードパーティのインフラストラクチャ プロバイダーを活用して、本サービスをグローバルに提供します。Webex LTI および Webex LTI レガシーは、米国のデータセンターでのみホストされています。Webex LTI および Webex LTI レガシーは、他の Webex サービスとは別にホストされています。

データセンターの場所
バージニア（米国）

5. 副処理者

シスコは、個人データの副処理者の役割を担うサービスプロバイダーと連携します。その際、サービスプロバイダーとの契約において、シスコが提供するのと同じレベルのデータ保護機能を提供し、情報セキュリティを確保することを確約させます。Webex LTI および Webex LTI レガシーの現在の副処理者のリストを以下に示します。

副処理者	個人データ	サービスの種類	データセンターの場所
AWS（Amazon Web Services）*	• ユーザー情報 • ホストおよび使用状況情報	• AWS クラウド インフラストラクチャは、Webex LTI および Webex LTI レガシーのホスティングに使用されます。	バージニア（米国）

*Webex LTI および Webex LTI レガシーは、他の Webex サービスで使用されるインフラストラクチャとは別に、米国のバージニア州にある独自の AWS テナントでホストされています。

©2025 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.